

CONTENTS

目次／編集方針	01
ごあいさつ	02
会社概要	03
経営と体制	
経営方針と企業統治	05
社会性報告	
社会とともに	08
社会貢献活動・コミュニケーション	11
環境活動報告	
2005年度環境活動ダイジェスト	12
事業活動と環境負荷	13
環境会計	14
環境基本方針と環境行動計画	15
環境経営の強化	17
グリーン調達への推進	18
製品環境対策	19
地球温暖化防止対策	23
グリーンファクトリーの推進	25
環境ソリューション活動	29
サイトレポート	33
活動の沿革	40

編集にあたって

「環境報告書」から「社会・環境報告書」に

今年度は従来の環境保全活動報告だけでなく、社会的側面における内容を追加し「FDKグループ社会・環境報告書」といたしました。

編集方針

この報告書は、投資家、お取引先、地域社会、行政などの多様なステークホルダーの方々へ、FDKグループの接続可能な社会実現に向けた取り組みの情報開示を積極的に行うことを目的としています。

編集にあたっては、GRIの「サステナビリティ・レポーティング・ガイドライン2002」、環境省の「環境報告書ガイドライン2003年版」、他を参考とし、活動の目的、計画、実績、をわかりやすく記述するように努めました。

今年度は、生産拠点だけでなく国内グループの非生産会社の情報もサイトレポートに掲載することで、よりグループ全体の活動を知っていただけるようにしました。

本報告書は、皆さまとFDKグループとの双方向のコミュニケーションツールとしていきたいと考えています。今後も、さらに読みやすい報告書となるように努めながら、毎年1回定期的に発行していく予定です。添付のアンケートなどにより、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。

環境報告書の範囲

対象期間

2005年度(2005年4月1日～2006年3月31日)

ただし、一部には、過去の活動及び2006年度以降の計画などが含まれています。

対象事業所

FDK株式会社3工場(湖西工場、山陽工場、いわき工場)
主要関係会社13社

〈国内6社〉

FDKエナジー(株)、(株)FDKメカトロニクス、
(株)FDKエンジニアリング、FDKライフテック(株)、
(株)富士電化環境センター、FDKエコテック(株)

〈海外7社〉

富積電子、FDKインドネシア、FDKランカ、
廈門FDK、上海FDK、蘇州FDK、FDKタイランド

データの集計範囲

地球温暖化防止、廃棄物の削減、化学物質の排出量削減、事業活動と環境負荷などのパフォーマンスデータは、FDK株式会社および国内主要関係会社を集計の範囲としています。海外の生産子会社については、「サイトレポート」に各拠点の環境負荷データの一部を記載しています。